図書館だより

江北高校図書館
第 8 号　2024.12

12/6(金)～ 冬の特別貸出期間

貸出冊数・・・**20 冊まで**　返却期限・・・**1/14(火)**

いつもよりたくさん本を借りられます！
返却は冬休み明けで OK。
参考書、漫画、小説…etc、全ての本が対象です。

★ 12/6～ 図書館クリスマス企画 ★

くじびきプレゼント

毎年恒例のくじびきを行います！
本を借りるとくじが引けます。景品は、雑誌の付録＆バックナンバー(明星、FINE BOYS、アニメージュ)などです。

本の福袋

数冊の本をラッピングに包んで貸出します。どんな本が入っているかは開けるまで分かりません。ラッピングに書かれた言葉から中に入っている本を予想してみてください。

図書の紹介

『殿と犬』　西田理英

cover

かつて鬼神と恐れられた戦国武将の十文字重虎（殿）。しかし世は平和となり鬼神も今では一人長屋暮らし。そんな彼が川から流れてきた珍妙な生き物を拾ってしまう。手足短く尻尾のない食パンのような生物は異国の船から漂流してきた「コーギー」という「犬」だった。
「犬を拾ってしまった。」
殿に救われてメチャクチャ懐いてしまった「犬」はそのまま殿の長屋で一緒に暮らすことになる。こうして殿と犬、新たな主君と家臣、強面だが本当は家臣思いの殿と褒められて頭を撫でられるのが大好きな犬。
この一人と一匹の波乱に満ちた平和でのんびりとした長屋生活が始まった・・・
2024 年 10 月より「アニメ化」。殿を CV:大塚明夫 / 杉田智和 / 相葉雅紀 / 武内駿輔の四人がそれぞれ演じ、一話を四種類放送するという暴挙で話題となりました。

『満月珈琲店の星詠み』　望月麻衣

cover

寒い季節になってきたので、心が温まる小説を紹介します。
満月珈琲店は、その名の通り「満月の夜にだけ現れる」カフェ。
優しい猫店主と猫店員たちが、人生に悩んでいる人々をおいしいスイーツとドリンクでもてなしながら、星を詠むことで心を解きほぐしてくれる不思議な場所です。
スランプにおちいっている人や、一歩踏み出せない人、真面目すぎて自分の気持ちにフタをしている人……など、さまざまな人が満月珈琲店に迷いこみ、猫店主たちに出会うことで小さな変化を手に入れていきます。
物語内に出てくるスイーツには全て綺麗なイラストがついているので、実際に食べたらどんな感じなんだろう…と、よりリアルに想像できるのも癒しポイントです。
読みやすく、前向きな気持ちになれる小説です。気になる人は是非読んでみて下さい。